

## 高槻スーパーシニアサッカー大会(PR クラス)

日時 2026年3月29日(日)  
会場 高槻市立総合スポーツセンター  
天候 晴

### 京都暁 FC 2-0 大阪 FC(20分ハーフ)

前半:1-0(得点者:平井)

後半:1-0(得点者:西)

平井 西  
久保田(辻) 小竹 内藤  
矢吹  
中川 中山 生谷 坂岡  
原田(久世)

(前半)京都の攻勢が続く中、10分に平井が相手バックス2人をかわしてシュートを決める。15分には平井が相手 GK の前まで持ち込み、その横に走りこんでいた久保田にパスを送らずにシュートするも GK にキャッチされる。その後中川の中央付近からのバックパスが相手には取られ危なかったが、GK 原田の好セーブで難を逃れた。

(後半)開始8分、西が相手ゴールライン付近でバックスをかわしシュートを決める。平井が13分にはドリブルで GK 前までボールを持ち込みシュート、17分には小竹からのスルーパスをシュートするも惜しくも GK に阻まれる。

### 京都暁 FC 7-2 六甲クラブ(20分ハーフ)

前半:2-1(得点者:平井2)

後半:5-1(得点者:西、川上2、矢吹、平井)

平井 西  
久保田(川上) 小竹 内藤  
矢吹  
中川 中山 生谷 辻  
原田(久世)

(前半)京都が走り勝っている。試合開始 5 分、小竹からのスルーパスを平井が決めた。その2分後に六甲クラブの左からのセンターリングを蹴りこまれて 1-1。それでも12分には今度は小竹からのセンターリングを平井がヘッドで合わせこれがネットに吸い込まれて勝ち越し点となる。

(後半)開始3分に西が左 45 度からのミドルシュートを鮮やかに決める。5分には小竹からのパスを矢吹がシュートするも GK の真正面。10分には川上の左からのドリブル→シュートがネットを揺らす。12分には平井が放ったシュートがゴールポストに当たり跳ね返ってきたところを走りこんできた矢吹が決めた。その後、川上、平井が立て続けにシュートを決めダメを押した。

## くぼやんのつづやき

今回は牛場が出場しない試合。R から GK として原田、久世、フィールドプレイヤーとして川上の応援を受ける。試合前に「楽しんでやろう」の掛け声。久しぶりに紫パンツの西が躍動する。特にミドルシュートでネットを揺らしたシーンは往年のプレーを彷彿させる。平井も前回同様の活躍で4得点をたたき出した。いつものことながら中山の球際の強さ、小竹の巧みなパスワーク、内藤の精力的な動きなどが目についたが、中でも矢吹が蝶が舞う如くグラウンド狭しと走り回ったおかげでサッカーの神さんが粋な計らいをした。対六甲クラブ戦で平井のシュートがゴールポストに跳ね返ったボールが矢吹が走りこんできた真ん前に転がってきたのだ。

最後にもう一つ嬉しい話。1年ほどお会いしていなかった浅井さんが応援に駆けつけてくれた。先月、腎臓切除手術を受けたとのこと。それでもお元気そう。できればもう一度グラウンドを走りたいとのこと。ぜひ、ぜひ願いたいものです。

以上

報告者:久保田建夫

